

第157回 理学部コロキウム

理学部就職・進路指導委員会 共催

野生動物の行動・生理・環境の関係を探る

理学部フィールド科学人材育成プログラム 小山 惇歩



日時：9月25日（金）16:30～17:40（紹介・質疑応答含む）

場所：オンラインZoom（教職員・学生の皆さんにはミーティングIDとパスコードを別途お知らせします）

野生動物は、変化する自然環境の中で餌を探し、移動します。しかし、野生動物が実際にどこへ行き、何をしているのかを直接観察することは簡単ではありません。そこで、動物にGPSなどの小型機器を取り付け、その行動を記録する「バイオロギング」という手法が用いられています。私はこれまで主に海鳥を対象として、バイオロギングを用いて野外での行動を調べ、海洋環境や体の状態、他の動物との関係について研究してきました。本講演では、これまでの研究の経緯を交えながら、海鳥を対象とした研究から分かってきたことを紹介します。また、現在取り組んでいるウミガメの研究や、今後明らかにしていきたい課題についてもお話しします。

問い合わせ先：長束俊治 (natsuka@bio.sc.niigata-u.ac.jp)